

環境に配慮した活動

事例:WEB-EDI(電子商取引)“COMET”の活用

調達センターでは、環境に配慮した活動として、IOT活用によるエネルギー使用量が少なく、紙を使用しない調達業務を行うため、電子商取引の導入を進めてまいりました。この電子商取引をCOMET(Communication, Order, Member, EDI, Together)と命名し、2014年より運用を開始しました。

2019年度には、調達業務をIHI資源エネルギー環境事業領域に委託していますが、COMET推進活動は継続し、多くの取引先様にご利用いただいております。

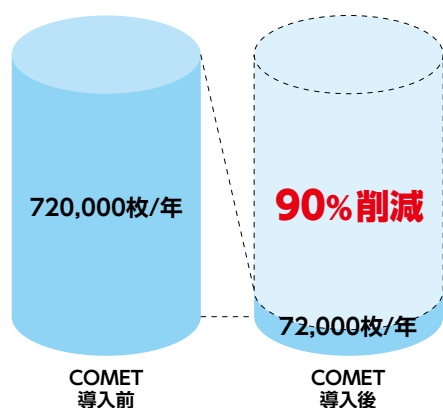
2020年度になり、新型コロナウイルス感染防止対策として在宅勤務など業務形態が大きく変化したことにより、紙の注文書・納品書の発送業務廃止やペーパーレ

ス化の重要性が増し、COMETの更なる利用社数拡大が求められました。加入促進活動を行った結果、従来の300社に加え、新規に82社の取引先様に加入いただき、導入前の年間約72万枚の発行枚数のうち、約90%がCOMETによる取引となりました。

COMETの活用は、輸送費や紙書類の削減に加え、手作業による伝票類の発送時間短縮や人的ミスの削減、発注業務の効率化にも大きく貢献しています。

調達センターでは、継続的かつ積極的に業務のペーパーレス化に取り組んでおり、紙による設計指示票などの社内回覧資料の廃止など、環境にやさしい業務への転換を図っております。

用紙の削減(注文書, 納品書)



郵送件数の削減(注文書, 納品書)

